

議会広報広聴委員会記録

令和元年10月3日(木)
午前9時02分～11時40分
議会第1委員会室

- 【出席者】小川委員長、川上副委員長、
三浦委員、沖田委員、西川委員、村武委員、笹田委員、芦谷委員、
田畑委員、澁谷委員
【事務局】篠原次長、近重書記
【印刷業者】柏村印刷株式会社 山田次長

議題

1 はまだ議会だよりについて…………… 資料1

(1) 校正作業について

ページ	担当委員	記事
1、6～ 8	西川委員 澁谷委員	表紙、写真、目次、賛否一覧、討論 個人一般質問(5名分)
2-5	全委員	9月定例会議ポイント、発議条例可決 トピックス、決算認定
9-12	沖田委員 芦谷委員	個人一般質問(16名分)
13-16	田畑委員 三浦委員	個人一般質問(4名分)、請願審査、行政視察報告、 政策討論会、中山間地域振興特別委員会提言 表紙の紹介、11月臨時会議、12月定例会議日程、 あとがき

(2) その他

2 議会報告会(地域井戸端会)について…………… 資料2

(1) 資料の確認について

(2) 運営方法の確認について

(3) その他

3 申し送り事項について…………… 資料3

(1) 申し送り事項の確認について

(2) その他

4 その他

【議事の経過】

[午前 9時 02分 開議]

小川委員長 | 本日欠席が4名おられますが定足数に達しているのです、ただ今から議会広報広聴委員会を開催します。本日は11月1日号議会だよりの校正作業を中心に行ってまいります。また、来週開催されます井戸端会関係、また、今回は最後の委員会になるとのことで、次期委員会に向けての申し送り事項についても相談していきたいと思いますのでよろしくお願いします。

1. はまだ議会だよりについて

(1) 校正作業について

(2) その他

小川委員長 | 通常ですと2人1組でやっていただくのですがおられませんので、今日は変えながら担当していただくしかないですが、どのように分けましょうか。

澁谷委員 | 最初は沖田君がやっているのだから、残り部分はこちらでやるしかないです。

芦谷委員 | 16ページあって正副委員長を除いて4人いらっしゃるから、1人ずつでやりましょう。

小川委員長 | せっかく6から8ページを西川委員と澁谷委員で検討されていますので、その後6から12をやって、その後をどのように進めるかは後に検討したいと思います。よろしくお願いします。

(以下校正作業)

2. 議会報告会（地域井戸端会）について

(1) 資料の確認について

(2) 運営方法の確認について

(3) その他

小川委員長 | 資料をもとに少し相談しておきたいと思います。

近重書記 | (以下、資料をもとに説明)

西川委員 | 後は人集めで出来れば1会場20人くらいが目途なので、議員から近くの方にお声かけをお願いします。

川上委員 | 議長団は好みで行っているのですか。

近重書記 | 2人に任せています。

川上委員 | うちの班は田畑副議長になっている。

澁谷委員 | うちが川神議長になっている。

近重書記	そうですね、今まで伺われた所との兼ね合いもあると思います。
澁谷委員	一番詳しい金城と弥栄に誰が行っているかだ。
近重書記	金城が副議長で弥栄が議長です。議長は前回も弥栄に行っています。
川上委員	弥栄は副議長が良いでしょう。
近重書記	事務局からは局長です。
澁谷委員	金城は誰が行っているの。
近重書記	金城は三浦班です。
川上委員	だから、別に向こうの都合ではなくて、それぞれで分けたのだね。
近重書記	あと班長さんにおかれては、30日にケーブルテレビの収録と放送お疲れ様でした。
西川委員	全然反響はなかったですが。
小川委員長	井戸端会関係は各班でもお話されていると思いますが、前半と後半で参加者の方に替わってもらうこともありますし、メモを取るのも難しいだろうということで書いてもらう、それがメインです。あとの細かいことは各班の中で話をしててください。2番の井戸端会関係は、これでおいていいですか。
	(「はい」という声あり)

3. 申し送り事項について

(1) 申し送り事項の確認について

(2) その他

小川委員長	一応、近重書記から説明をお願いします。
近重書記	(以下、資料をもとに説明)
西川委員	三浦さんが提案した資料に色々書いてあったような。これはできている、できてないとか。
近重書記	市民1日議会の資料のラストのページでしたか。
西川委員	そう、それとリンクはどうなっているの。
小川委員長	資料の最後のページに入っていた気がする。
西川委員	今配信した資料の最後。大丈夫ですか。
	(「はい」という声あり)
川上委員	そうか、連載企画もあったのか。
小川委員長	連載企画と、ミニ広報のウェブ配信はどうだろう。項目として入れておきますか。
近重書記	ウェブのみで速報版みたいなA41枚紙でという。似たようなことは以前芦谷委員が「間で活動が見えない」ということをおっしゃっていました。

小川委員長 要望はあったのだよね。

近重書記 本会議以外の流れはどうなのかというところで。

小川委員長 出雲市議会は多分ああいう形にしていなかったかな。

近重書記 出雲は速報版みたいな形です。

小川委員長 この間を埋めるような。

近重書記 ただそれは本会議に限っての可能性があるので。印刷費がかかるのでウェブのみでの対応、全部一からつくらないといけません。

小川委員長 その辺の編集体制も広報広聴の中で作っておかないと。ウェブベースか紙ベースかは別にしても要望はあったことだし、今まで積み上げてきているので、これは一応項目として挙げましょう。

澁谷委員 こちらの体制をきちんとしておかないと事務局に負担がかかるから、その辺のバランスもね。以前視察に行かせてもらった焼津市議会がFacebookの記事を送ってくるのだけど、完全に職員さんがつくっているよね。

近重書記 焼津市議会は、日程配信と言っておられるわりに、今頃はどこかの大会に出たとか出ていますね。

澁谷委員 議員がやれば良いけど職員さんがやるから、そのようにどんどん増えてくる。

小川委員長 未着手の分は入れておきましょう。

近重書記 かしこまりました。

小川委員長 引継ぎ事項ということなので、そういう形でお願いします。

澁谷委員 あと柏村さんにカラー刷りの見積もりをもらった方が良いね。

近重書記 はい。この編集会議に来られる分や、できたものを各支所に配送していただく運送・配送経費も込みで契約しているので、本当に相見積もりを取ろうと思えば、その辺の設定を上手くかけておかないといけなかなと。

澁谷委員 見積りは取っておかないといけなよね。次の人に渡すために。視察に行っても、表紙のみカラーであとは2色刷りのうちの議会だよりよりも、全部カラーの視察先の議会だよりの方が半額くらいになっているからね。

近重書記 うちが経費に入れているものを入れてない可能性もあると思います。

小川委員長 では、連載企画の着手とミニウェブを追加する形で、全部で5つ。

小川委員長 そういうことでお願いします。準備した議題については以上です。

小川委員長 その他があれば皆さんからお出してください。

芦谷委員 紙面が色々進化しているだろう、あれを少し整理してあげた方が良い。

近重書記 原稿づくりがままならないから、しっかり理解してもらわないといけななと思って。

近重書記 私も来てからの分を見た時に、この中のメンバーの方とそれ以外の方で

作る時に、多分当時の基準と今の基準の違いが結構はっきり出始めてきている感じがあるので、今度から例えば2分の1ページやってくださいと投げるのではなく、こういうレイアウトなのでこれに収まるように作ってくださいという言い方をしないと。ギャップが出た状態で今回も仰っているのかと思うので、作成の段階で案を出すようにしないと、意識のずれが広がる気がします。

澁谷委員

でも今は、昔に比べて一般質問の直しがだいぶ少なくなった。

芦谷委員

それを認識しておられない向きがあるかもしれない。

澁谷委員

全員1回は広報広聴に入ってもらいますか。

近重書記

1回説明会なりで、全体の意思統一は必要と。

芦谷委員

全協で時間を貰って説明して、意思統一した方が良いかもしれない。

小川委員長

広報広聴としての編集に対する考え方を時々文書にまとめて、積みあげている所がありますよね。言葉としてそこに組み込んでいくと、それを作った上で皆さんに配布するとか。

川上委員

文書にしたのは読まない人がいるから。

芦谷委員

一応整理して、その文言を詳しく説明してあげれば。カードがなければ前に進められません。

小川委員長

レイアウトもルール化されているかと言えば、そうでもない部分もあるだろうし。どこで決まったのかと問われれば、広報広聴でそういう話をしていますという話になるかもしれない。

川上委員

今こういう形で進んでいますのでご協力ください、だな。

小川委員長

時々はそのような話があって、文書としてまとめて、ここまではこういうことでやっていこうということだけど、これも恐らくほとんど読まれてないから、何年か前に広報広聴をやった時はそうだったというイメージをずっと持っている方もおられるということですよ。

澁谷委員

以前に比べれば内容がすごく充実してきていると思う。僕らがやっていた頃に比べたら。

近重書記

すみません、井戸端会で終わった後に全議員さんに反省点を出していただくよう、また依頼をかけようと思います。書式は今までのままで、委員さんだけになります。開催前、開催中はどうだったかとか、前回の報告会のようなアンケートをまた送ります。そのことだけご承知おきいただければと思います。班会議の時にそのように皆さんにお伝えください。

澁谷委員

結果的にどうするのか。議会報告会を1回にして、1日議会等の違うものを考えようということですか。

近重書記

それも候補の1つになっています。

澁谷委員
近重書記

その引継ぎはどうするのですか。

それも入れておかないといけませんね。そういう考えもあったということとは。

小川委員長

春の議会報告会と秋の井戸端会をやった上に、また違うものとして入れるのかどうか。もしくは今ある2つを1つにしてやるのか。それは今から先の話だと思います。

近重書記

はい、そういうことも追加しておきます。

澁谷委員

増やす必要はないと思うけどね。春をやれば秋は1日議会とか。

小川委員長

井戸端会をせっかくつくってきた方からすると、半分の会場くらいにしても良いから残して欲しいと言う可能性もあるし。議会報告会も今のように8カ所ではなく、もっと細分化して分館も含めてやれば良いという意見も実際あるし。

澁谷委員

聞いても聞きっぱなしがほとんどになってしまうでしょう。聞いて何ができるかと。市民の方のガス抜きにはなるけど。

小川委員長

以上でよろしいですか。芦谷さん、先ほどの件は以上でよろしいですか。

芦谷委員

はい、良いです。

小川委員長

他にありませんか。

(「はい」という声あり)

以上をもちまして議会広報広聴委員会を終わります。

[午前 11時 40分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 小川 稔宏